

# 基本事項

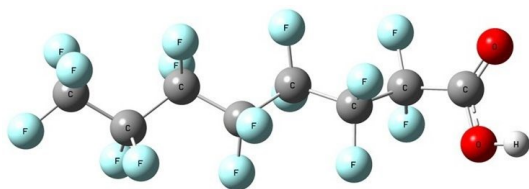
## 法律

法律152号（2022年）は、ペルフルオロアルキルおよびポリフルオロアルキル物質（総称してPFASと呼ばれる）を含む紙製食品包装の製造、販売、流通販売、使用を禁止しています。

これらの化学薬品は、食品包装製品の防油性、防水性、非粘着性、防汚性を高めるために使用されます。

## なぜPFASを禁止するのですか？

PFASは、時間が経っても分解されず、環境や私たちの体内に蓄積され、有害な健康問題を引き起こす可能性のある化学物質です。食品は、PFASを含む包装に接触すると汚染される



## 詳細情報

PFASの詳細については、QRコードをスキャンするか、ウェブサイト

(<https://health.hawaii.gov/food-drug/>)  
をご覧ください。

また、QRコードを使って、以下の言語に翻訳された小冊子を見つけることもできます。

Cebuano  
繁體中文  
简体中文  
Kapasen Chuuk  
English  
Ōlelo Hawai'i  
Ilocano  
日本語  
한국어  
ລາວ  
Kajin Majel  
Gagana Samoa  
Español  
Tagalog  
ไทย  
Tongan  
Tiếng Việt

## 食品包装での



## PFAS使用禁止

2024年12月31日発効



# 詳細情報

## PFASの禁止はいつから発効されますか？

2024年12月31日

## どのような製品が禁止されていますか？

PFASを含む紙製食品包装はすべて禁止されています。

PFASを含んではならない容器の例をいくつか挙げます。

- ラップ類・ライナー類
- 皿
- クラムシェル容器
- 舟形食品容器
- ピザボックス



## 誰に影響を与えますか？

食品包装製品のエンドユーザー

- 食品メーカー
- 台所用品販売業者および小売業者
- 食品施設（大小）

## どのような代替案がありますか？

既存の包装資材の在庫を使い切り、今後は適合包装資材をご注文ください。PFAS不使用のラベルを探るか、原産国を確認してください。米国で製造された食品等級の包装は、食品包装におけるPFASの段階的使用廃止に向けた米国食品医薬品局の取り組みにより、PFASを含まれなくなるはずですが、また、販売業者に包装が適合していることの証明を求めることもできます。



代替包装製品には次のようなものがあります。

- コーティングされていない紙製品
- アルミホイル製品、アルミホイルを敷いた製品
- バイオプラスチック製品、バイオプラスチック発泡製品
- バイオプラスチックの裏地付き繊維成形品
- 粘土、ワックス、バイオプラスチックでコーティングされた紙容器製品（クラムシェル容器や舟形容器など）
- ワックスまたはバイオプラスチックでコーティングされた紙シートおよび紙袋

バイオプラスチックは、植物性油脂、コーンスターチ、その他の再生可能資源を使用して製造されます。

また、ホノルル市・郡のDisposable Food Ware Ordinance（使い捨て食品容器条例）のような、石油を原料とするプラスチック製食品包装を禁止する地元の郡条例にも留意してください。

